一般廃棄物処理施設における空間放射線量などの測定結果について

ごみ焼却施設や石積埋立処分場における空間放射線量と焼却灰等に含まれる放射性物質濃度を測定した結果をお知らせします。

【 令和８年９月分 】

１．空間放射線量

（１）測定日　　９月３０日

（２）測定機関　　環境局施設部

（３）測定結果

各施設の空間放射線量は，前回測定値と比べ大きな違いはありませんでした。

施　設　名	測　定　日	測　定　値　（μSv/ｈ）	
		敷　地　境　界	灰積出場・埋立地中央
今　泉　工　場	９月３０日	０．０４～０．０５	０．０４
葛　岡　工　場	９月３０日	０．０２～０．０３	０．０４
松　森　工　場	９月３０日	０．０４～０．０４	０．０７
石積埋立処分場	９月３０日	０．０３～０．０３	０．０３

＊ 簡易型放射線測定器：（株）堀場製作所　PA-1000Radi　を使用しています。

＊ 床・地表面より１００ｃｍの高さで測定しています。

２．放射性物質濃度

２−１　灰の放射性物質濃度

（１）試料採取日　９月 ２日 ～18 日　　今泉・葛岡・松森

（２）測定機関　　エヌエス環境㈱

（３）測定結果

放射性物質濃度は環境省で定める埋立基準（8,000Bq/kg）以下でした。

（単位：Bq/㎏）

施　設　名	試　料	放射性セシウム Cs−134	放射性セシウム Cs−137	放射性セシウム 合　計
今 泉 工 場	混合灰 *1	不検出(30 未満)	不検出(30 未満)	不検出
葛 岡 工 場	混合灰 *1	不検出(30 未満)	不検出(30 未満)	不検出
松 森 工 場	焼却灰 *2	不検出(30 未満)	不検出(30 未満)	不検出
	集じん灰*3	不検出(30 未満)	67	67

＊１ 今泉工場及び葛岡工場は，排出された主灰と飛灰を分けて貯留・搬出できる構造となっていないため，混合状態（混合灰）の灰を測定しています。

＊２ 「焼却灰」とは「主灰」ともいい，ごみを燃やした後に残る灰のことで，焼却炉の底部から排出されます。

＊３ 「集じん灰」とは「飛灰」ともいい，ろ過式集じん器などで捕集された排ガス中に含まれているダスト（ばいじん）のことです。

２−２　排ガス中の放射性物質濃度

（１） 試料採取日　９月 １日 ～ 18 日　　今泉・葛岡・松森

（２）測定機関　　エヌエス環境㈱

（３）測定結果　　放射性物質濃度は環境省で定める基準以下でした。　（単位：Bq/m^3）

施設名	炉	試料種	放射性セシウム Cs−134	放射性セシウム Cs−137	放射性セシウム 合計
今泉工場	１号炉	ろ紙部	―	―	―
		ドレン部	―	―	―

今泉工場	２号炉	ろ紙部	不検出(0.12 未満)	不検出(0.17 未満)	不検出
		ドレン部	不検出(0.41 未満)	不検出(0.50 未満)	不検出
	３号炉	ろ紙部	不検出(0.13 未満)	不検出(0.11 未満)	不検出
		ドレン部	不検出(0.38 未満)	不検出(0.33 未満)	不検出
葛岡工場	１号炉	ろ紙部	不検出(0.11 未満)	不検出(0.10 未満)	不検出
		ドレン部	不検出(0.39 未満)	不検出(0.41 未満)	不検出
	２号炉	ろ紙部	不検出(0.17 未満)	不検出(0.13 未満)	不検出
		ドレン部	不検出(0.48 未満)	不検出(0.67 未満)	不検出
松森工場	１号炉	ろ紙部	―	―	―
		ドレン部	―	―	―
	２号炉	ろ紙部	不検出(0.15 未満)	不検出(0.10 未満)	不検出
		ドレン部	不検出(0.45 未満)	不検出(0.33 未満)	不検出
	３号炉	ろ紙部	不検出(0.17 未満)	不検出(0.14 未満)	不検出
		ドレン部	不検出(0.43 未満)	不検出(0.52 未満)	不検出

＊ 測定は稼動している焼却炉のみ実施しています。

＊ 「－」の焼却炉は定期補修工事等により停止中のため測定していません。

＊ () 内の数値は、測定時の検出下限値で、採取する排ガス量に左右されるため測定ごとに異なります。

２－３ 地下水の放射性物質濃度

（１） 試料採取日 ９月 １日

（２） 測定機関 エヌエス環境㈱

（３）測定結果 放射性物質濃度は環境省で定める基準以下でした。

（単位：Bq/Ｌ）

施 設 名	試 料	放射性セシウム Cs－134	放射性セシウム Cs－137	放射性セシウム 合 計
石 積 埋立処分場	観測井戸１	不検出(2.0 未満)	不検出(2.0 未満)	不検出
	観測井戸２	不検出(2.0 未満)	不検出(2.0 未満)	不検出